



市史へんさん

第 283 号

令和 4 年 10 月 1 日

小松市史編纂担当

へんさんだより

台風 11 号が去った後、急に冷え込み、長袖が恋しい今日この頃です。10 月は、8 日に、冷たい霜が降りる寒露(カロ)、23 日に、早朝に霜が降りる霜降(ソウカ)が訪れ、ぐっと秋が深まります。

これまで災害続きで、心労も蓄積し、ピークに達しているのではないかと思います。このような時こそ自然に還って、秋の紅葉を愛でながらゆったり一服したいものです。

ちょうど今年は、当地に茶の道を広めた仙叟が生誕して 400 年、小松城入城 370 年の年に当たります。これにちなみ、茶に関連した展覧会やイベントが催されます。秋のひと時、当地に伝わる茶器に触れ、銘茶をたしなみながら、日頃の疲れを癒しましょう!!

火災史をふり返る 橋南の大火



10 月は、当市の災害史にとって、忘れてはならない「橋南の大火」が発生した月です。昭和 5 年(1930)の橋北の大火に続く大災害に、小松町は大打撃を受けました。今年はこの災害から 90 年の節目の年です。大変な災害ではありましたが、橋北の教訓もあり、市民力で見事な復活を遂げ、今日の発展に繋がっています。

「へんさんだより」でも、数回にわたって災害史を紹介してきましたが、『近現代編』でも大きく取り上げていることから、再度、この火災を検証し、今後の防災に繋げていきたい。

当時の火災状況については、消防本部の「火災記録簿」に残り、その状況を下記の一覧にまとめてみました。

火災日時	出火 昭和 7 年 10 月 22 日 午前 1 時 0 分 鎮火 昭和 7 年 10 月 22 日 午前 10 時 0 分
被害地域	大文字町・龍助町・三日市町・八日市町・西町・東町・土居原町・飴屋町・本折町・白山町・寺町・本鍛冶町
火災原因	大文字町映画館内 電気コードのスパークが幕布にふれて発火
罹災状況	戸数 1,097 官衙 2 病院 9 寺 5 工場 1 銀行 5 傷者 176 住家 1,058 棟 非住家 336 棟 面積 33,109 坪 損害 8,153,900 円
水 利	風上に軽海水用もあるも利用価値なし、火災中処々の貯水池を利用したが、水量少して効なく最後に風下の九龍橋川を使用、奏功す
建物・空地・道路状況	道路狭く、木造家屋密集、空地なし
気象状況	午前 2 時、6.8 米(メートル)の風は本月中の最大 現場は時に 10 米(メートル)のものあり
考 察	出火時は可成(かなり)低湿度である 風と水利不足、道路、家屋の関係も大火の主因の一つである 高気圧は志那東海 766 低気圧ウラズオ付近 752

被災した町民の様子は、「大火見舞貰物控」の中に記録されており、一部要約すると、「芦城劇場より出火。2 時頃より風が加わり、大文字町、龍助町、三日市町、東町が火の地獄と化し、本折町方面へ移った。避難する者は芦城校運動場、停車場、日吉神社境内へ家財を運搬するが、その惨状は書き尽くせない。金沢工兵隊が出動し、河岸端通り保田飲食店を破壊し、北部を消し止めた。東部は 7 時頃、長圓寺、遊廓の大半を延焼、花園町で消し止めた。西側は 2 軒を破壊し、鎮火した。県下の消防隊が出動するも、各町の貯水池では効果ない状態だった。この後、2 昼夜徹夜して保護警戒に当たり、土蔵を仮工事して一時避難した。」とあり、大惨劇を伝えています。

この後、同 10 年 6 月には復興祭を催すほど、小松町は復興を遂げますが、この間に、道路の拡張、ポンプ車の導入、火災保険の加入など防災対策に取り組んでいます。90 年を節目に、消防本部でも企画展の開催や動画作成など、防災の普及に努めています。市民の皆様も、この機会に、改めて防災について見直してみましょう!

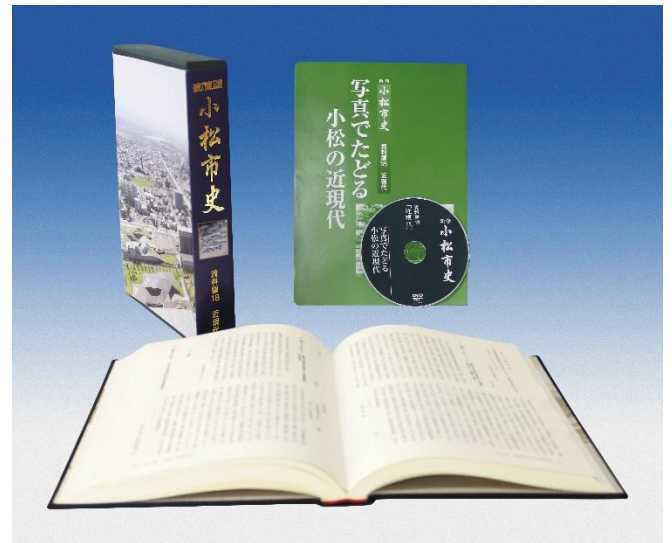
『新修 小松市史 資料編 18 近現代』付録 DVD の見どころ

『近現代編』の最後に紹介するのは付録 DVD です。「写真でたどる小松の近現代」と題し、第 1 部は『近現代編』原史料、第 2 部は「写真で見る小松市」を収録します。

第 1 部は、本文で紹介できなかった史料の原文、約 750 点をそのまま収録する。特に、「へんさんだより」でも紹介してきた災害の原史料が見ることができる。

第 2 部は、当市の近現代史を明治から大正・昭和・平成期まで、時代を追って写真で紹介します。各時代を、「町並み」、「建造物」、「出来事」の 3 ジャンルに分け、当時の有様を伝えます。この写真は、小松市広報秘書課、小松市立博物館より提供を受け、その編集作業にはかなりの時間を要し、今回の『近現代編』の目玉資料とも言えます。写真総数約 2,500 点。

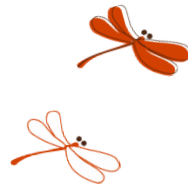
町並みの変遷を追えば、その変わり様を知ることができ、年ごとに建った建造物で、社会背景を感じ取ることができ、年どしの出来事で、かつての当市の有り様を懐かしむことができます。コロナで中止になったイベントが、様変わりして復活しているのが、この DVD で確かめることもできます。



『新修 小松市史 資料編 18 近現代』DVD 付
定 価：5,100 円
販売所：市史編纂担当・うつのみや・明文堂書店

<9月の活動状況>

- ・ 9 月 3 日(土) 福祉・教育関係資料調査
- ・ 9 月 16～18 日 尾小屋鉦山関係資料(横山本家文書)調査
- ・ 9 月 18 日(日) 通史(近現代)部会
亀渕亀次郎漢詩集『陽山詩稿』調査
国府村役場文他町村史資料調査
悪魔祓い・大獅子聞取り調査(向本折町白山神社)
- ・ 9 月 19 日(祝) 九谷焼・ブラジル移民関係新聞記事調査(石川県立図書館)
- ・ 9 月 24 日(土) 尾小屋鉦山争議関係資料調査(尾小屋鉦山資料館)



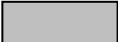
<10月の活動予定>

市史編纂事業に伴う調査はほぼ終了し、今後の活動は、『通史編』の執筆・編集活動に集中します。

長期間、市民の皆様には調査や資料収集に、大変なご尽力をいただき、ここに深く感謝いたします。

<10月のカレンダー> 開室時間 10:00～17:00(火～金)/9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5

*  は市史編纂担当の事務局は閉室しています。9/27～10/4 は蔵書点検のため図書館は休館します。

小松市史編纂担当(小松市立図書館 2 階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>

